



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社 沖縄銀行
 コード番号 8397 URL <https://www.okinawa-bank.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山城 正保
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 佐喜真 裕 TEL 098 - 867 - 2141

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	12,389	3.3	1,204	36.9	548	57.0
2020年3月期第1四半期	12,820	6.3	1,910	9.4	1,278	2.1

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,265百万円 (7.8%) 2020年3月期第1四半期 1,173百万円 (29.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	23.05	23.01
2020年3月期第1四半期	53.41	53.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,502,368	159,548	6.2
2020年3月期	2,300,832	159,118	6.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 156,601百万円 2020年3月期 156,169百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出してあります。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		35.00		35.00	70.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,600	3.5	2,900	17.4	2,000	10.4	84.04
通期	48,900	6.3	5,900	27.3	4,000	27.9	168.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	24,240,000 株	2020年3月期	24,240,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	441,955 株	2020年3月期	442,634 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	23,797,481 株	2020年3月期1Q	23,935,061 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 追加情報	7
(6) セグメント情報	7
(7) (参考) 四半期信託財産残高表	8
3. 補足説明	9
(1) 損益の状況【単体】	9
(2) 預金等、貸出金の状況【単体】	10
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示【単体・連結】	12
(4) 有価証券の評価差額【連結】	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、貸出金利息及び株式等売却益は増加したものの、有価証券利息配当金及びその他の業務収益の減少などにより、前年同期比4億31百万円減少の123億89百万円となりました。

また、経常費用は、預金利息は減少したものの、国債等債券売却損、株式等売却損及び貸倒引当金繰入額の増加などにより、前年同期比2億73百万円増加の111億84百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比7億5百万円減少の12億4百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比7億29百万円減少の5億48百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は前年度末比2,015億円増加の2兆5,023億円、純資産は前年度末比4億円増加の1,595億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金は、これまでの個人預金を中心とした取引推進、法人取引先へのSR（ストロングリレーション）活動による取引深耕・従業員取引の推進に加え、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う法人・個人の手元資金確保の動きにより流動性預金が増加した結果、銀行・信託勘定合計で前年度末比2,000億円増加の2兆2,633億円となりました。

貸出金は、これまでの生活密着型ローンの営業強化による住宅ローン・アパートローンの推進や、中小企業等に対する事業性評価に基づいた融資推進に加え、新型コロナウイルス感染症拡大に対し中小企業等への積極的な支援に取組んだ結果、銀行・信託勘定合計で前年度末比216億円増加の1兆6,620億円となりました。

有価証券は、国内債券及び投資信託等を中心に、金融市場動向を睨みながら資金の効率的運用に努めた結果、前年度末比108億円増加の3,815億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月13日に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	200,622	359,383
買入金銭債権	594	561
金銭の信託	1,334	1,495
有価証券	370,755	381,585
貸出金	1,639,331	1,661,019
外国為替	4,712	5,728
リース債権及びリース投資資産	19,032	18,611
その他資産	41,616	51,892
有形固定資産	19,540	19,265
無形固定資産	2,040	1,995
繰延税金資産	2,042	1,694
支払承諾見返	7,818	8,402
貸倒引当金	△8,608	△9,267
資産の部合計	2,300,832	2,502,368
負債の部		
預金	2,043,498	2,245,550
債券貸借取引受入担保金	2,587	533
借入金	45,508	49,050
外国為替	111	60
信託勘定借	18,742	16,800
その他負債	17,130	16,624
賞与引当金	761	202
役員賞与引当金	28	6
退職給付に係る負債	3,546	3,513
役員退職慰労引当金	28	24
株式報酬引当金	108	108
信託元本補填引当金	22	16
利息返還損失引当金	33	33
睡眠預金払戻損失引当金	269	251
特別法上の引当金	5	5
繰延税金負債	315	440
再評価に係る繰延税金負債	1,197	1,197
支払承諾	7,818	8,402
負債の部合計	2,141,714	2,342,820

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
資本金	22,725	22,725
資本剰余金	19,655	19,655
利益剰余金	107,791	107,504
自己株式	△1,549	△1,546
株主資本合計	148,622	148,338
その他有価証券評価差額金	7,441	8,109
繰延ヘッジ損益	—	1
土地再評価差額金	1,267	1,267
退職給付に係る調整累計額	△1,162	△1,115
その他の包括利益累計額合計	7,546	8,262
新株予約権	157	157
非支配株主持分	2,791	2,789
純資産の部合計	159,118	159,548
負債及び純資産の部合計	2,300,832	2,502,368

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
経常収益	12,820	12,389
資金運用収益	7,359	7,158
(うち貸出金利息)	6,311	6,321
(うち有価証券利息配当金)	914	834
信託報酬	35	29
役務取引等収益	1,313	1,270
その他業務収益	3,463	3,300
その他経常収益	648	630
経常費用	10,910	11,184
資金調達費用	296	148
(うち預金利息)	246	104
役務取引等費用	739	747
その他業務費用	2,794	2,854
営業経費	6,141	6,180
その他経常費用	937	1,252
経常利益	1,910	1,204
特別損失	0	10
固定資産処分損	0	10
税金等調整前四半期純利益	1,909	1,193
法人税、住民税及び事業税	595	458
法人税等調整額	△6	185
法人税等合計	588	643
四半期純利益	1,321	550
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,278	548

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,321	550
その他の包括利益	△147	715
その他有価証券評価差額金	△245	667
繰延ヘッジ損益	△34	1
退職給付に係る調整額	132	46
四半期包括利益	1,173	1,265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,131	1,264
非支配株主に係る四半期包括利益	42	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経済への影響は当連結会計年度末までは続くものと想定し、特に当行グループの貸出金等の信用リスクに一定の影響があるとの仮定を置いております。こうした仮定のもと、当該影響により予想される損失に備えるため、足許の業績悪化の状況を考慮して行われた当第1四半期連結会計期間末の自己査定結果に基づいて貸倒引当金を計上しております。当該仮定は前連結会計年度末から変更はありませんが、不確実であり、今後経済への影響が変化した場合には、損失額が増減する可能性があります。

(6) セグメント情報

報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	8,813	2,655	11,468	932	12,401	△12	12,389
セグメント間の内部経常収益	455	26	482	540	1,023	△1,023	—
計	9,269	2,681	11,951	1,473	13,424	△1,035	12,389
セグメント利益又は損失(△)	1,360	△21	1,339	272	1,611	△407	1,204

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、信用保証業等であります。

3. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

4. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(7) (参考) 四半期信託財産残高表

(単位：百万円)

資産		
科目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
貸出金	1,062	1,001
その他債権	0	0
銀行勘定貸	18,742	16,800
合計	19,805	17,802

(単位：百万円)

負債		
科目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
金銭信託	19,805	17,802
合計	19,805	17,802

3. 補足説明

(1) 損益の状況【単体】

経常収益は、有価証券利息配当金及び株式等売却益は増加したものの、役務取引等利益及びその他臨時収益の減少などにより、前年同期比1億15百万円減少の92億69百万円となりました。

コア業務純益は、役務取引等利益が減少したものの、資金利益の増加などにより、前年同期比26百万円増加の19億75百万円となりました。

経常利益は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う与信費用の増加などにより、前年同期比4億80百万円減少の13億60百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比5億63百万円減少の8億30百万円となりました。

(単位：百万円)

科 目	2021年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	対前年同期比	2020年3月期 第1四半期 (3ヶ月)	2021年3月期 通期業績予想 (12ヶ月)
経常収益	9,269	△ 115	9,384	33,900
業務粗利益	7,559	△ 52	7,611	
資金利益	7,218	198	7,019	
うち投資信託解約損益	△ 10	△ 69	58	
役務取引等利益	337	△ 100	437	
うち信託勘定不良債権処理額 ①	-	-	-	
その他業務利益	3	△ 151	155	
うち国債等債券関係損益(5勘定戻)	△ 36	△ 120	83	
経費(除く臨時処理分)	5,620	41	5,578	
うち人件費	2,496	90	2,406	
うち物件費	2,465	△ 64	2,530	
実質業務純益	1,939	△ 94	2,033	5,900
コア業務純益	1,975	26	1,949	5,900
除く投資信託解約損益	1,985	95	1,890	
一般貸倒引当金繰入額 ②	119	△ 483	603	
業務純益	1,819	389	1,429	6,200
臨時損益	△ 458	△ 869	411	
うち株式等関係損益(3勘定戻)	△ 78	△ 47	△ 30	
うち不良債権処理額 ③	660	652	8	
うち信託元本補填引当金戻入益 ④	6	3	2	
うち償却債権取立益	10	△ 34	44	
経常利益	1,360	△ 480	1,840	5,100
特別損益	△ 10	△ 10	△ 0	
税引前四半期純利益	1,350	△ 490	1,840	
法人税、住民税及び事業税	361	△ 121	483	
法人税等調整額	158	193	△ 35	
法人税等合計	519	72	447	
四半期純利益	830	△ 563	1,393	3,800
与信費用(①+②+③-④)	774	164	609	

(注) 1. 実質業務純益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)

2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益－信託勘定不良債権処理額

3. 業 務 純 益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額

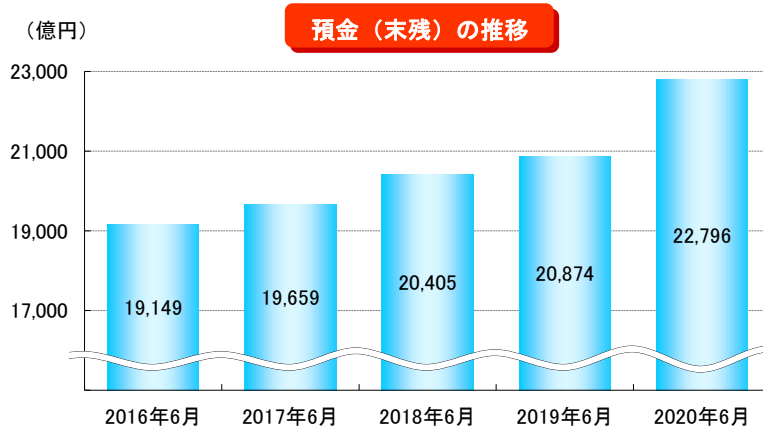
(2) 預金等、貸出金の状況【単体】

① 預金等

預金は、これまでの個人預金を中心とした取引推進、法人取引先へのSR（ストロングリレーション）活動による取引深耕・従業員取引の推進に加え、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う法人・個人の手元資金確保の動きにより流動性預金が増加した結果、銀行・信託勘定合計で前年同期比1,921億円増加の2兆2,796億円となりました。

	(単位：億円、%)			(参考)	(単位：億円、%)
	①2020年6月末	②2019年6月末	増減額 (①-②) (増減率)	③2020年3月末	増減額 (①-③) (増減率)
預 金 (未残)	22,796	20,874	1,921 (9.20)	20,834	1,961 (9.41)
うち 個人預金	14,064	12,999	1,065 (8.19)	13,263	800 (6.03)
預 金 (平残)	21,826	20,605	1,220 (5.92)	20,769	1,057 (5.09)

(注) 信託勘定を含んでおります。

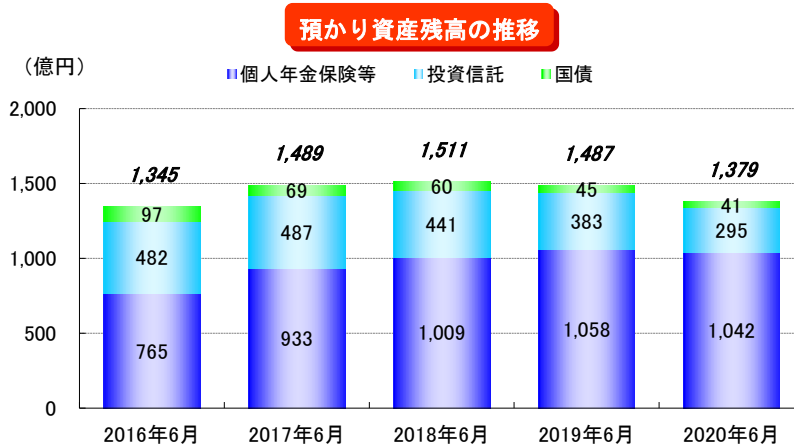


〔預かり資産残高〕

	(単位：億円、%)			(参考)	(単位：億円、%)
	①2020年6月末	②2019年6月末	増減額 (①-②) (増減率)	③2020年3月末	増減額 (①-③) (増減率)
預かり資産	1,379	1,487	△ 107 (△ 7.21)	1,333	46 (3.51)
国債	41	45	△ 3 (△ 8.38)	40	1 (3.52)
投資信託	295	383	△ 87 (△ 22.92)	280	15 (5.39)
個人年金保険等	1,042	1,058	△ 15 (△ 1.47)	1,012	30 (2.99)

《預かり資産》

※ お客様の資産運用商品を総称して、「預かり資産」と呼んでいます。

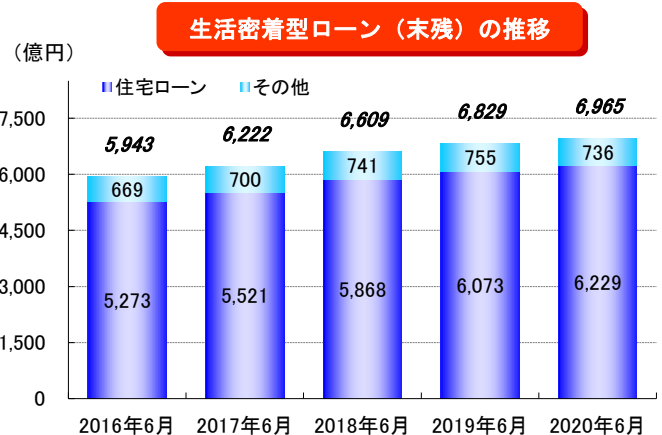
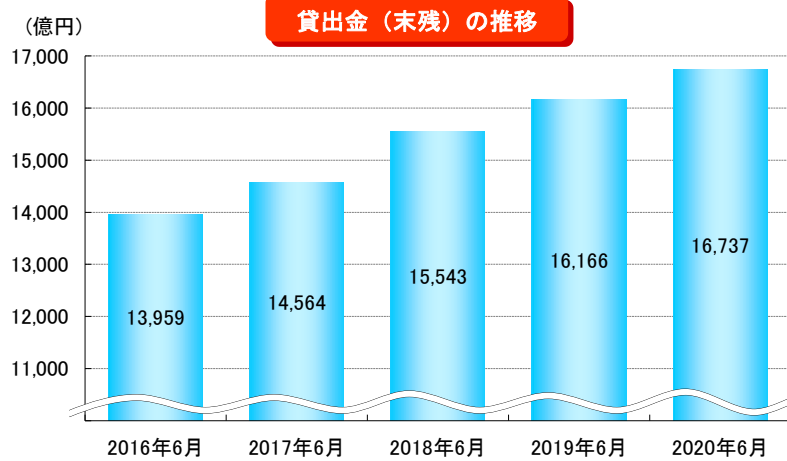


②貸出金

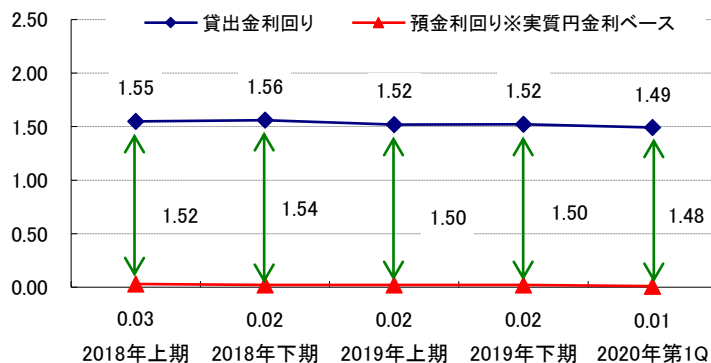
貸出金は、これまでの生活密着型ローンの営業強化による住宅ローン・アパートローンの推進や、中小企業等に対する事業性評価に基づいた融資推進に加え、新型コロナウイルス感染症拡大に対し中小企業等への積極的な支援に取組んだ結果、銀行・信託勘定合計で前年同期比571億円増加の1兆6,737億円となりました。

	(単位：億円、%)			(参考)	(単位：億円、%)
	①2020年6月末	②2019年6月末	増減額 (①-②) (増減率)	③2020年3月末	増減額 (①-③) (増減率)
貸出金(末残)	16,737	16,166	571 (3.53)	16,521	216 (1.30)
うち事業性貸出	8,472	8,112	359 (4.43)	8,377	94 (1.12)
うち生活密着型ローン	6,965	6,829	136 (1.99)	6,964	1 (0.01)
うち住宅ローン	6,229	6,073	155 (2.55)	6,204	24 (0.39)
貸出金(平残)	16,509	16,046	462 (2.88)	16,152	357 (2.21)

(注) 信託勘定を含んでおります。



③利回りの推移(%)



(注1) 「2020/1Q」は第1四半期(4~6月)の会計期間利回り

(注2) 信託勘定を含んでおりません。

(注3) 預金利回りは、実質円金利ベースで記載しております。
※実質円金利ベース…予約(スワップ)付外貸定期預金において通貨間金利調整を行った後の実質円預金利回り

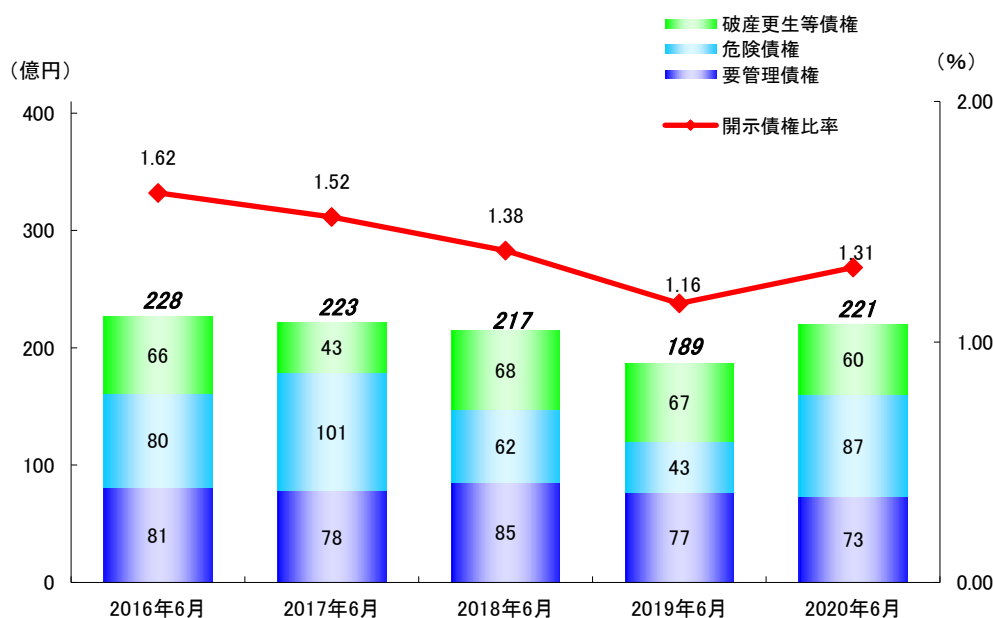
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

金融再生法開示債権残高は、単体で前年同期比32億円増加の221億円、連結で前年同期比33億円増加の227億円となりました。開示債権比率は、単体で前年同期比0.15ポイント上昇の1.31%、連結で前年同期比0.15ポイント上昇の1.35%となりました。単体、連結ともに新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響から取引先の倒産や債務者区分ランクダウンが発生しており、危険債権が増加しました。尚、開示債権比率は前年同期比プラスに転じたものの、単体、連結ともに依然低い水準となっており、銀行及び連結ベースの資産の健全性について問題ございません。

【単体】	(単位：億円、%)			(参考)	(単位：億円、%)
	①2020年6月末	②2019年6月末	増減額 (①-②)	③2020年3月末	増減額 (①-③)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	60	67	△ 6	55	5
危険債権	87	43	43	69	17
要管理債権	73	77	△ 3	77	△ 4
開示債権合計	221 (1.31)	189 (1.16)	32 (0.15)	203 (1.22)	18 (0.09)

(注) 信託勘定を含んでおります。

金融再生法に基づく開示債権額・比率【単体】



【連結】	(単位：億円、%)			(参考)	(単位：億円、%)
	①2020年6月末	②2019年6月末	増減額 (①-②)	③2020年3月末	増減額 (①-③)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	66	72	△ 6	61	5
危険債権	87	43	43	70	17
要管理債権	73	77	△ 3	77	△ 4
開示債権合計	227 (1.35)	194 (1.20)	33 (0.15)	208 (1.26)	18 (0.09)

(注) 信託勘定を含んでおります。

(4) 有価証券の評価差額【連結】

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は含めておりません。

(単位：億円)

	①2020年6月末		②2019年6月末		増減額 (①-②)	
	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益
満期保有目的の債券	108	9	109	11	△ 0	△ 2
債券	108	9	109	11	△ 0	△ 2

(参考)

(単位：億円)

	③2020年3月末		増減額 (①-③)	
	帳簿 価額	含み 損益	帳簿 価額	含み 損益
	108	9	△ 0	△ 0
	108	9	△ 0	△ 0

(単位：億円)

	①2020年6月末		②2019年6月末		増減額 (①-②)	
	時価	評価 差額	時価	評価 差額	時価	評価 差額
その他有価証券	3,670	115	3,806	147	△ 136	△ 31
株式	171	74	167	62	4	12
債券	3,118	35	3,181	71	△ 63	△ 35
その他	379	4	457	13	△ 77	△ 8
うち外国債券	156	4	117	4	38	0

(参考)

(単位：億円)

	③2020年3月末		増減額 (①-③)	
	時価	評価 差額	時価	評価 差額
	3,561	106	108	9
	181	66	△ 9	8
	3,013	44	105	△ 8
	367	△ 4	12	8
	165	1	△ 9	3

(注) 各四半期末の「含み損益」及び「評価差額」は、各四半期末の帳簿価額（償却原価法適用後・減損処理後）と時価との差額を計上しております。

その他有価証券の評価差額【連結】

(億円)

